

長引くひどい腰痛もってない?

長時間のパソコン作業で

1日5時間以上もパソコンを前にした仕事で、働きはじめて2~3カ月で腰痛に。腰が凝ったように痛みます。肩が凝ったり、こめかみのあたりが痛くなることもあります。パソコンに向かう同じ姿勢がつづくと、ツラくって。休みの日も掃除をしようと中腰になると痛みますね。ストレッチをしたり、整体に行ったりしていません。(入栄真奈美さん、28歳、事務職)

腰痛と足のしびれが

患者さんをだっこすると、腰が痛くなっています。足がしびれます。だんだん悪くなっている感じが…。かかむととてもつらから、背筋をのばした姿勢を保つことを意識したり、寝るときは仰向けや横向きで足を曲げるなど、腰に負担がかからないように寝ています。

(山城直子さん、30歳、看護士)



デスクワーク重労働は

要注意

腰の痛み、感じたことがありますか? 最近は医療や福祉従事者など重労働の職種だけでなく、パソコンを使った事務職にも腰痛に悩んでいる人が多いんだとか。腰痛の原因や軽いストレッチを新小岩クリニックの渡辺靖之先生に紹介してもらいました。

(文中は一部仮名 いくみん記者)

疲れがたまると痛みが…

幼稚園教諭をして7年目。腰痛はここ2年ぐらい。子どもと話すときとか、かかむ動作が多いので、疲れがたまるときと痛みます。なるべく腰に負担をかけないように、だっことかムリしないようにしたり、お風呂で痛いところをマッサージしています。

(大久保春音さん、26歳、幼稚園教諭)

腰を曲げた姿勢がつらい

病院の療養病棟で働きはじめて4年になります。患者さんの回復が見えてやりがいを感じられる仕事ですが、反面、重労働。患者さんをベットから車いすに移動するときや、おむつ交換をするときは、腰を曲げた姿勢が長くつづくのでつらいですね。職場には女性が多く、慢性的な腰痛をうつったえる人もいます。

(裏下明さん、29歳、介護従事者)

慢性的な疲労が要因

新小岩わたなべクリニック
神経内科 渡辺靖之医師



また、ぎ

さい。

近年、労働者の頸肩腕症候群が注目されています。パソコンやデスクワークにより自分の疲れや肩こりが起こります。これが悪化し、全身がだるい、頭がボーッとして集中できなくな、肩や腰に凝りが集中し、痛みがあるなどの病状が頸肩腕症候群です。デスクワークで腰痛をうつたえる場合、この頸肩腕症候群の腰痛タイプだと考えられます。保育士や介護ヘルパーに多い腰痛は、腰に負担がかかる姿勢をすることによって、腰痛が慢性的に腰に蓄積し起ります。ひどい場合は、肩腕傷害や職業性腰痛症と呼ばれています。

休み時間を利用して予防を

デスクワークによる長時間過密労働で、神経性の疲労の蓄積が起つてしまうところです。ねんぎのようなものなのです。人間の自然治癒力を回復させることで、血行をよくするといいでしょ。マッサージをして凝りをほぐしたり、睡眠時間を長く取ることも効果的です。スポーツや筋トレは疲労が蓄積するのであります。現状で休みを本格的に取るというのも大事。とはいっていまの働き方の場合はやはり早めに診察に行くことですよ。本当に重たい腰痛の場合は、やはり勇気をもっていまますよね。

かなが休みがとれないがために、疲労な医師を選んで診察を受けました。

首・肩・腰のストレッチ

芝大門クリニックHPより
<http://www.mmp.or.jp/shibadaimon/>

- (1)腰～下肢のストレッチ
 ●イスに浅めに座る
 ●片足を伸ばし、足首を曲げる
 ●ゆっくり上体を前にたおす
 ●反対も



- (4)アキレス腱伸ばし
 ●壁に向かって立ち、肩の高さに手をつける、足を前後に開く
 ●後ろ足のつま先はまっすぐに
 ●伸びすぎていたら、もっと壁に近づく

- (3)体制
 ●肩幅ほどに足を開き、片腕をあけ、上体を倒す
 ●左・右・前ななめ方向も同じ
 ●やりすぎるとつらが表れるのにめ

